

地域で担う大針田んぼの環境保全

(組織名) 大針環境保全会 (市町村) 伊奈町

1 地域の資源

田	畑地	用水路	パイプライン	排水路	ため池	農 道
26. 5ha	ha	5. 8km	km	km	箇所	3. 5km

2 活動組織の構成員

大針農家組合

構成人数 8 2 人 (うち農家 8 2 人)

3 地域の様子と取組内容

本地域は伊奈町の東部に位置し、綾瀬川に隣接する田んぼが広がる水田地帯で、見沼代用水から取水をしています。地区内の農業従事者の高齢化、後継者不足により地域の共同活動が困難となり、農地・農業用水路等の地域資源の維持管理に対する、担い手の負担が増大しています。

当保全会では、例年 4 月、5 月、6 月、7 月及び 9 月に、草刈りや水路の泥上げなどを実施するなど、こまめな維持管理活動を行っております。

4 主な活動内容

準備・点検	計画・啓発	実践活動
<ul style="list-style-type: none">・水路パトロール・異常気象発生時の点検	<ul style="list-style-type: none">・年度活動計画・研修参加（県開催の多面的関係講習）	<ul style="list-style-type: none">・水路の草刈、泥上げ・農道の路面維持

5 取組の効果及び今後の展望等

当保全会の活動は、平成28年から始まり、今年で10年目となりますが、来年度以降も活動を継続していきます。

当保全会では、例年4月、5月、6月、7月及び9月に、草刈りや水路の泥上げなどを実施し、こまめな維持管理活動を行っております。また通年にわたり、水路の不具合箇所がないかパトロールも行っていますので、水漏れなどの不具合が生じた際に、早期に発見することができています。

本交付金を活用することで、農地や水路の保全に意欲的に取り組んでおり、以前に比べ、泥上げ・草刈りなどに参加する人数も増えました。

高齢化は進んでいるものの、今後も草刈りや泥上げ等の維持管理活動を継続して行っていきます。さらに、知識や経験を継承できるよう後進の育成にも力を入れていきます。



水路浚い



草刈り



水路浚いやゴミ拾いなど